



別科便り



コロナの終息は未だ先が見えませんが、城西大学では、対面授業の実施など、少しずつ学生生活が戻ってきています。今年の高麗祭も開催されました。高麗祭では「第30回城西大学日本語スピーチコンテスト」を実施し、その様子を別科HPで見ることができます。みなさまもぜひご覧ください。



秋入学生と淡江大学からの交換留学生在別科に入学しました



2022年9月11日(日)に台湾の姉妹校である淡江大学から交換留学生4名が来日しました。入学式が9月17日(土)に行われ、交換留学生のみなさんが元気に城西大学での生活をスタートしました。秋入学生2名は残念ながら入学式には間に合いませんでしたが、今は同じく元気に学生生活を送っています。

淡江大学は1950年に設立された台湾初の私立高等教育機関である淡江英語専科学校が母体で、1980年に淡江大学に改称されました。淡水・台北・ランヤン・インターネットの4つのキャンパスを持ち、学生数24,000名余、教職員2,000名余、卒業生は28万を超える総合大学です。



社会施設見学で坂戸市の社会施設を見学

2022年7月25日(月)に坂戸市西清掃センター、石井水処理センター、坂戸市市議会場を見学しました。



企業見学で三島食品(株)関東工場を見学

2022年10月26日(水)に三島食品(株)関東工場(坂戸市千代田)を見学しました。三島食品関東工場はレトルトパウチ食品を主に生産している工場です。原料の処理から、加工・袋詰・殺菌まで、製品に至る工程を見学できます。またふりかけの包装ライン(1食用・ビン入・袋入)もあわせて見学することができます。



第30回日本語スピーチコンテストをオンラインで実施しました



2022年10月29日(土)にオンラインで日本語スピーチコンテストを実施しました。今年は応募者が多く、選考の結果1部(日本での在留期間3年未満)15名、2部3名が本選に参加しました。また、今回は高校生の応募もあり、ゲストスピーカーとして参加しました。



日本文化研修で日本文化を体験

2022年11月19日(水)に日本文化研修を実施しました。昨年同様、埼玉県比企郡小川町の伝統工芸について学んできました。

最初に、埼玉県伝統工芸会館で紙漉き体験をしました。はがきに落ち葉や色紙を使いデザインをしました。次に晴雲酒造さんを見学し、日本酒の歴史、製造工程、杜氏の働き方まで説明していただきました。



午後は小川町観光協会では着物の着付けをしてもらい、伝統工芸会館で埼玉県の伝統工芸について学びました。自分で選んだお気に入りの柄の着物はよく似合っています。日本の伝統文化を体験した、充実した一日でした。



「別科便り」では、みなさんの近況を募集しています。卒業年度とできればお写真をメッセージとともに別科にお寄せください。よろしくお願いたします。

城西大学別科 E-mail : bekka@josai.ac.jp